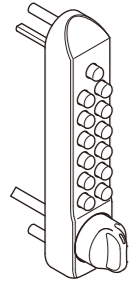

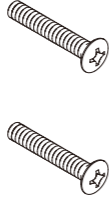



MIWA (SL80) シリンダー取替 取付説明書

このたびは NAGASAWA 製品をご採用いただき、誠にありがとうございます。
製品を正しく施工していただくために、本説明書の内容をご確認ください。
引渡し時に、別紙取扱説明書（お施主様向）を、お施主様へお渡しください。

梱包内容一覧・表を参照のうえ、部品の有無をご確認ください。

 <p>① キーレックス本体 1</p>	 <p>② 室内座 1</p>	 <p>③ 本体固定ねじ M5×30 2</p>	 <p>④ 取説 set 1</p>
---	--	---	--

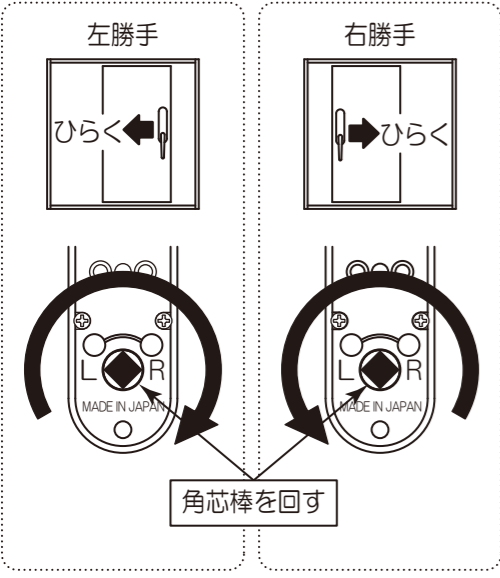
1 取付前の準備

- 【1】錠の確認 『MIWA 社製 SL80 錠』を確認します。
既存のレバーハンドルやシリンダーが取り付けられている場合には、錠以外全て取り外します。
- 【2】記憶番号の確認 ① キーレックス本体にセットされている記憶番号を確認します。
同梱の取扱説明書をご覧ください。

2 扉への穴加工：扉は開けたままの状態、②扉への穴加工から、④作動確認をしてください。

扉の使い勝手を確認し（下図参照）、切り欠き図（右図）を参考に、扉へ切り欠き加工をしてください。
既存製品からの取り替え時は、錠カム穴の中心から、垂直上部へ 2ヶ所と、垂直下部へ 1ヶ所に、貫通穴を開けてください。

3 キーレックス 500 の取り付け



左勝手
ひらく ←

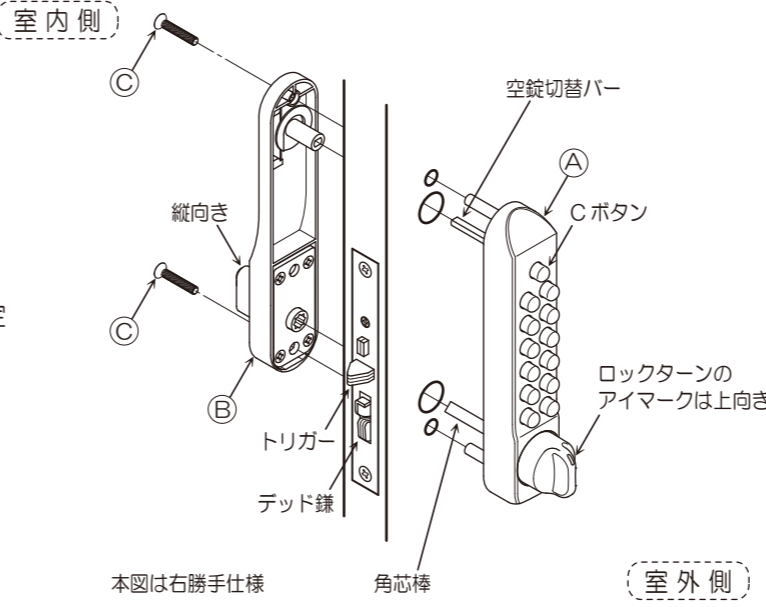
右勝手
→ ひらく

角芯棒を回す

I：新規取り付け時は、錠（MIWA SL80）を取り付けます。

II：① キーレックス本体（ロックターンのアイマークは上向き）を取り付けます。
左図を参考に、角芯棒を矢印の方向に回しきり、錠のカム穴に差し込みます。空錠切替バーも同時にセットします。

III：室内側から ② 室内座（サムターン縦向き）をセットし、③ 本体固定ねじ 2 本で固定します。



室内側

室外側

空錠切替バー

縦向き

C ボタン

トリガー

デッド鎌

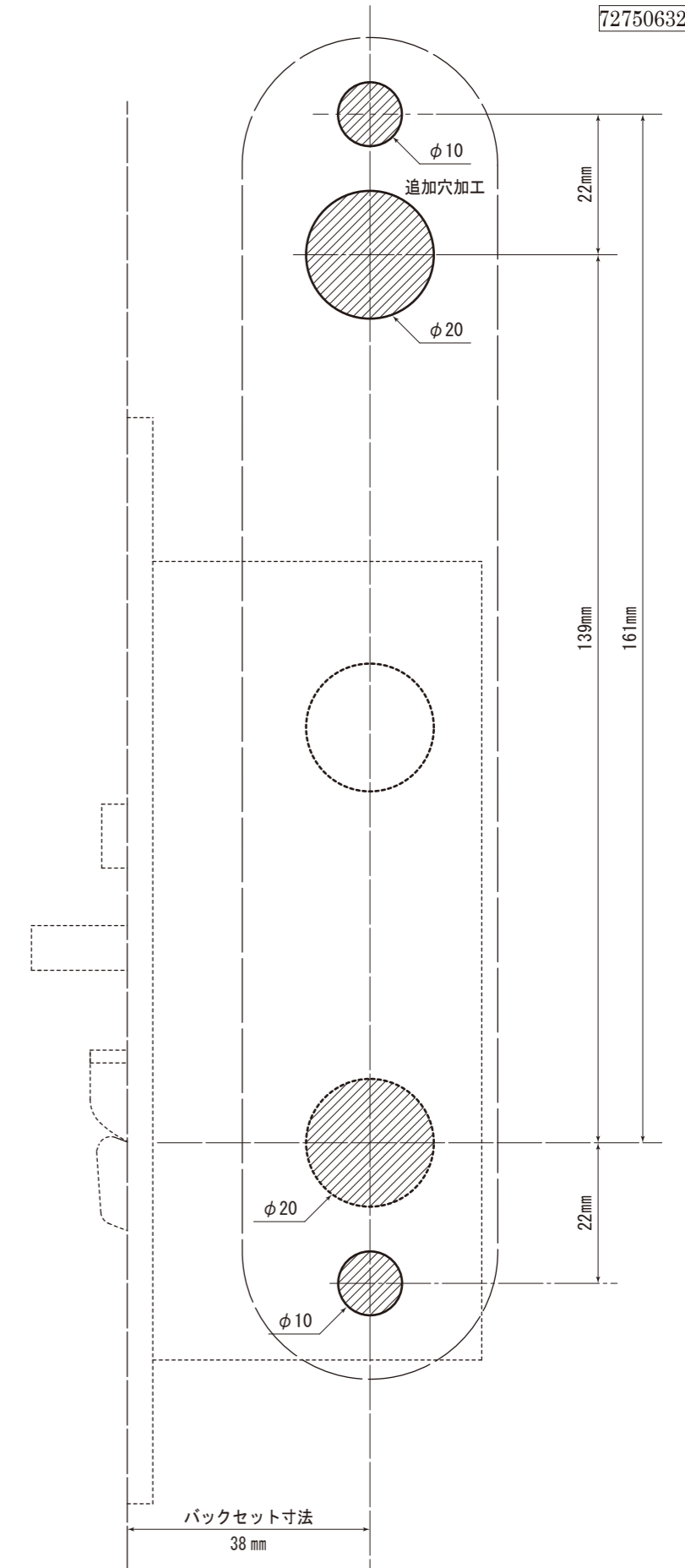
角芯棒

ロックターンのアイマークは上向き

本図は右勝手仕様

4 作動確認：施解錠の操作ができないときは、記憶番号と角芯棒の取り付け向きを確認してください。

施錠：錠のトリガーを押し、デッド鎌が飛び出すことを確認します。
解錠：室内側 サムターンを操作し、デッド鎌が収まることを確認します。
室外側 C ボタンを押し、記憶番号（取扱説明書参照）を押します。ロックターンを操作し、デッド鎌が収まることを確認します。



株式会社 長沢製作所

東京支店 TEL. 03-5383-1811 (代) 福岡出張所 TEL. 092-524-7031 (代)
FAX. 03-5967-3103 FAX. 092-524-7032
大阪支店 TEL. 06-6783-5091 (代)
FAX. 06-6783-5092